



## 大地申第19号 「2021年度 大宮総合車両センター業務量等について」に関する申し入れ団体交渉開催!

第5項の続きから

その3

組合：スカート修繕など TM が受けるが、場所はあるのか？

会社：そういった懸念があることなどは職場に周知する。

組合：4月以降の契約はされているのか？はっきりとした回答がされていないが？スカート修繕の場所など委託会社は持っているのか？委託したのに貸出などありえるのか？契約内容はどうなっているのか？

会社：契約内容についてすぐにお答えできないことは申し訳ない。

組合：幕張の車両のスカート修繕を直営で行っていたものが TM で行うことになる。その作業場は？法律に触れないとおっしゃるが今までだって触れてきた。本体のパソコンを委託先の社員が扱っていたこともある。苦い経験があるから問題意識を持っている！

会社：回答できない所は持ち帰って別途回答する。

**4月1日以降の新たな体制について指摘する!**

組合：SLは来年度、全般検査1両。6名が本体エルダーである。技術継承と要員確保をしっかりと行うこと。

会社：技術継承をしっかりと行えるようにしていきたい。必要な備品は今後も要求してほしい。

6. 新規委託工事を行う目的を明らかにすること。また、委託に伴う異動が発生する場合は、本人希望を把握すること。

会社回答：グループ会社と一体となった効率的な業務体制を構築していく考えである。なお、社員の運用については就業規則に則り取り扱っていく。

組合：10月以降の新規部外委託の目的は？

会社：グループ会社一体となった効率的な業務体制構築である。

組合：日比谷線の脱線事故を受けて、輪重バランス数値管理は本体が行ってきた。

会社：数値管理のところはしっかりやっていく。測定した数値を本体社員が確認していき品質を確保する。

組合：委託作業の内容は？

会社：足入れ作業全般である。議論していく余地はまだあり、今後調整を行う。スケジュールは明確になっていない。教育は明確に言えない。

組合：提案された内容にもかかわらずこの場で議論はかみ合わない。何も決まっていない内容であり、団体交渉にならない。改めて申し入れを別に入れてほしい。支社として持ち帰っていただきたい。

**6項は切り離して別途議論を確認!!**

会社：スケジュールなど決まっていない。10月1日以降出来次第となっている。こちらは持ち帰り、調整し直したい。

組合：4月退職の方は足入れ作業を行っている人がいる。若年出向となる可能性が高い。そういった方や、現状4名の方がいらっしゃる。その方へは丁寧に対応していただきたい！平成採用の若手もいる。

会社：異動のことはこの場では言えないが、異動があれば丁寧に行っていく。

7. 651系外板塗装の劣化によるサービス低下を招いていることから、入場車両に関しては工程を確保した上で修繕を行うこと。

会社回答：車両の修繕については、関係箇所と調整のうえ施工しているところである。

組合：認識は一致していると思う。651系はまだまだ使用すると見通せる。積み上げの議論もある。

会社：251系同様、651系も状態が悪いことは把握しているので、予算の関係もあるが出来ることはやる。

組合：出場後1年であのような状態の車両。パテの部分から落ちる。SNSにもあげられてしまう。来年度は3編成入場。207を特に重点的に修繕していただきたい！パテが剥がれて旅客は危険である。

会社：特急車両という事で状況は把握している。しっかりやっていきたい。安全の確保はしっかりと行わなければならない。大宮総合車両センターと議論していく。

8. E257系NA編成の側引き戸の更新を早急に行うこと。また、改造後の不具合箇所が多数発生していることから、今後の対策を示すこと。

会社回答：車両の修繕については、関係箇所と調整のうえ実施しているところであり、今後にも必要な対応を行っていく考えである。

会社：状態が良くないことは把握している。納品と予算の関係で、優先順位も含めて様々な課題もあるので総合的に判断していきたい。長野の車両は、今年度もしくは来年度に予算つくかというところ。

組合：13日のダイヤ改正で運用開始。サービス上どうなのか？車体に擦れている車両もある。

会社：様々な不具合箇所も含めて把握している。本社、他支社と連携して取り組んでいく。

**新規部外委託については別途議論！今後も職場検証をつくり出そう!!**